



企画展 (パネル展)

私たちは『買われた』展 - 埼玉県初開催 -

-私が売春していたのは、小6の11月26日から始まり、2年間です。
-「こいつらに捕まったのが私でよかった」と思うようにしていました。
-“男性”は私を道具としてしか見ていなかった。
-私から勉強がなくなったら、何も残らないと思った。
-JKビジネスがきっかけで、お姉ちゃんに誘われて。
-体を差し出す代わりにおにぎり一つもらった。

私たちが、いま、
ここに生きていることを知ってほしい。

2019年

11月8日(金)~10日(日) 10:00~19:00

(最終入場18:30)

【会場】 あいぱれっと (さいたま市子ども家庭総合センター) 1階多目的ホール

【入場料】 一般1,500円 前売り1,300円 高校生以下無料

【共催】 kokokaraねっと埼玉

さいたま市子ども家庭総合センター指定管理者アイル・オーエンスグループ

【企画】 Tsubomi (Colaboとつながる少女によるグループ) / (一社) Colabo

【後援】 埼玉県、さいたま市、上尾市、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会
(一社) 埼玉県助産師会、東京新聞さいたま支局

【問合せ】 kokokaraねっと埼玉 kokokara.net.saitama@gmail.com

私たちは「買われた」展
前売り購入サイト

<https://kawaretaten-saitama.peatix.com>



講演会 (プライベート)

石川裕一郎・聖学院大学教授
講義「日本国憲法」の枠内で実施

(講師)

仁藤夢乃

(女子高生サポートセンターColabo代表)

10月21日(月)

(演題)

『ずっと気づいてほしかった』

14:40~16:10

~少女たちの自立支援を通じて

子どもの権利について考える~

【会場】 聖学院大学 上尾キャンパス

【参加費】 無料 (定員制・要事前申込み)

※詳細・申込方法はkokokaraねっと埼玉HPにて <https://kokokara-net.jimdofree.com/>

講師プロフィール

1989年生まれ。中高時代に街をさまよう生活を送った経験から、女子中高生の支援を行っている。夜間巡回や声掛け、相談。シェルターでの一時保護や宿泊支援。食事・風呂・文具・衣類の提供。児童相談所や病院、警察などへの同行支援。自立支援シェアハウスや虐待や性暴力被害を経験した少女たちの自助グループの運営を行っている。第30期東京都「青少年問題協議会」委員。厚生労働省「困難な問題を抱える女性への支援のあり方に関する検討会」構成員。



売春する中高生について、 どんなイメージをもっていますか？



「行くところがないとき、声をかけてくれるのは男の人だけだった。
頼れるのが、そういう人しかいなかった。
何日も何も食べていなかったから、仕方なかった」 (15歳・中学生)



「買った大人への怒りとかいうよりも、買われる前の背景があることを知ってほしい。
家族や学校、施設で虐待されたり、ひどいことを言われたりしたことが繋がっている。
そうでもしないと、生きられなかった」 (20歳・高校生)



あいぱれっとにて同時開催
入場料：無料

「子ども達のsosを受け止めよう」

～大人のあなたができること～

ミニ講演会

スウェーデン性教育視察報告

子どもを誰ひとり見捨てない
～「子どもの貧困」の実態と支援～

海外における
若年女性のムーブメント

イベントブース

若年女性等に関連する法律相談

DV女性相談

ハンドマッサージや
ネイルコーナー
もあるよ

展示ブース

若年女性・若者への支援情報

行政や団体の資料

図書コーナー

…他



■Tsubomiとは

Colaboとつながる少女たちのグループです。中高生世代を中心に、10代～20代の女子が活動しています。企画展では、「売春＝気軽に、遊ぶ金欲しさ」という世間のイメージに一石を投じるとともに、そこにある暴力やその影響を受けて生きる当事者の姿を伝えることで、子どものSOSに気づける人、背景に目を向ける人を増やしたい。

■一般社団法人Colaboとは

「すべての少女に衣食住と関係性を。困っている少女が暴力や搾取に行きつかなくてよい社会に」を合言葉に、虐待や性暴力にあうなどした女子を支える活動を行っています。

■kokokaraねっと埼玉とは

貧困、虐待、ネグレクト、DV、いじめ、性的搾取など様々な問題を抱えている若者・子どもたち、とくに女の子たちのSOSをうけとめる埼玉県内の支援は充分ではありません。私たちは若者・子ども達をとりまくこの現状や課題を社会へ広く啓発し、青少年の育ちを見守り、支援し、伴走していく環境づくりに寄与することを目的に活動しています。



★協力・賛同団体（受付順、敬称略）

パルシステム埼玉、NPO法人パープルネットさいたま、彩の国思春期研究会、NPO法人女性ネットsaya-saya、若草プロジェクト、NPO法人セカンドリーグ埼玉、NPO法人女性のスペース「結」、NPO法人C.C.スペース、PAPS、女性と人権全国ネットワーク、一般社団法人彩の国子ども・若者支援ネットワーク、NPO法人さいたまユースサポートネット、NPO法人心の子育て支援ハッピーマザー、一般社団法人「人間と性」教育研究協議会さきたまサークル、フィフティンクロス、NPO法人ReMind、CAP東埼玉、とーくカフェ鴻巣、ぐーちょぎばーていーおもちゃ図書館、おてんき舎、株式会社ポラスタン、NPO法人ふじみの国際交流センター、しるしる憲法、NPO法人ピルコン、NPO法人ライフライツインパクト東京、埼玉つながる女性の会、チョットデキル株式会社、株式会社キュカ、まちづくりパーティーズ、NPO法人子どもセンター・ピッピー、ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会

■企画展（パネル展）会場

あいぱれっと

あいぱれっと（さいたま市子ども家庭総合センター）は、地域の乳幼児親子から中高生年代までの遊び場・居場所を提供し、なんでも子ども相談窓口・なんでも若者相談窓口では幅広い年齢層の方々からの相談をお受けしています。また、施設内には専門相談機関を集積して必要に応じ相互に連携を図りながら、子ども・家庭をとりまく課題にさまざまな面から取り組むことで地域の子育て機能を総合的に支援しています。

【住所】 埼玉県さいたま市浦和区上木崎4-4-10

(JR京浜東北線与野駅東口から徒歩約7分)

※公共交通機関をご利用の上、ご来場いただきますようお願い申し上げます。

■会場までのアクセス

